

7月15日（水）

三者懇談が始まりました

新年度早々に計画されていた保護者懇談が、新型コロナウイルス感染拡大の影響で中止となりました。その後、休校が二ヶ月続いたわけですが、休校中は担任が直接足を運び、生徒宅の位置を確かめることしかできませんでした。



休校が明け、授業が軌道に乗ってきた今月に、ようやく保護者の方との懇談をもつことが実現します。これまで学年懇談会は開催したものの、生徒一人一人について保護者の方との情報交換はできませんでした。そこで、本来なら1学期もいよいよ大詰めというこの時期に、三者懇談を開催することとしました。

本日がその初日です。懇談を控えている生徒は学校に残り、それ以外の生徒は帰宅します。しっかり時間をとって生徒と保護者、そして担任の三者で、これまでの学校での様子や家庭生活の様子、将来希望する方向などについて情報交換しました。

懇談を待つ三年生の控え室では、高等学校の紹介DVDが流されました。その映像を食い入るように見つめる生徒や保護者の姿、一心に問題に向かい学習に取り組む生徒の姿があり、進路に向かう三年生としての自覚の高さが感じられました。

三者懇談は22日（水）まで続きます。

